

令和5年度（2023年度）  
職業訓練指導員試験受験案内

北海道

この試験は、職業能力開発促進法に基づき、職業訓練指導員としての資格を得るために行うものです。

**（この試験は、北海道職員の職業訓練指導員採用試験ではありません。）**

◇特 典◇

- 合格者（一部合格者を除く。）は、その職種について技能検定（1級・単一等級・2級・3級）を受けるとき学科試験の全部が免除されます。
- 免許取得後1年の実務経験で1級技能検定が受けられます。
- 労働安全衛生法に基づく資格を取得するとき、当該職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます。
- 自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級又は3級の技能検定を受ける場合に、学科試験（保安基準、その他自動車整備に関する法規の科目を除く。）及び実技試験の全部が免除されます。

## 1 実施職種

### (1) 木工科

・学科試験（指導方法、系基礎学科、専攻学科）を実施

※実技試験が免除される者を対象とします。

### (2) 上記(1)以外の免許職種（別表1）

・学科試験（指導方法）のみ実施

※実技試験及び学科試験のうち関連学科が免除される者を対象とします。

## 2 受験資格

実技試験の全部及び学科試験のうち関連学科の全部が免除される方（木工科除く）

ただし、次のいずれかに該当する者は、受験できません。

(1) 禁錮以上の刑に処せられた者

(2) 職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

## 3 試験日及び場所（詳しくは、後日受験票で通知します。）

区 分		試 験 職 種	場 所	試 験 日
学科試験	指導方法	全 職 種	各総合振興局及び 振興局所在地	令和6年（2024年） 2月2日（金）
	関連学科 <系基礎・専攻>	木 工 科		

## 4 試験科目

免 許 職 種	学 科 試 験 の 科 目
全 職 種	○ 指導方法 職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び職業訓練関係法規
木 工 科	○ 関連学科 (1) 系基礎学科 ① 製図（現図画法 読図法） ② 木材加工法（木材乾燥法 木材加工用機械 木材加工法） ③ 安全衛生（安全管理 衛生管理） (2) 専攻学科 ① 工作法（木製品 工作法 組立法 仕上法 加飾法 木材加工用機械 仕様及び積算） ② 塗装法（塗装機器 塗装法） ③ 材料（木工用材料 接着剤 仕上用材料）

## 5 受験資格及び免除の範囲

受験資格 (主なもの)		実務経験年数	免除の範囲			
			実技	学 科		指導方法
				関連学科系基礎	専攻	
学校教育	●大学卒業	1年以上		○	○	
	●高等専門学校卒業	2年 "		○	○	
	●短期大学卒業	2年 "				
	●高等学校卒業 (職業課程)	3年 "				
	高等学校卒業 (普通課程)	5年 "				
職業訓練	長期課程の指導員訓練修了	1年 "				
	●応用課程の高度職業訓練修了	—		○	○	
	●専門課程の高度職業訓練修了	1年 "		○	○	
	●普通課程の普通職業訓練修了	2年 "				
	●専修訓練課程の普通職業訓練修了	3年 "				
	●短期課程の普通職業訓練 (700 時間以上) 修了	3年 "				
厚生労働大臣が指定する学校	●専門課程 (2年) の専修学校卒業	3年 "				
	●専門課程 (3年) の専修学校卒業	2年 "				
	●高等課程若しくは一般課程 (2年) の専修学校又は各種学校 (2年) 卒業	4年 "				
	●高等課程若しくは一般課程 (3年) の専修学校又は各種学校 (3年) 卒業	3年 "				
実務のみ		の経験者	8年 "			
免許職種に関し 職業訓練指導員試験において	実技試験の合格者	—	○			
	系基礎学科の合格者	—		○		
	専攻学科の合格者	—			○	
	指導方法の合格者	—				○
職業能力開発促進法による技能検定1級又は単一等級合格者 (「バルコニー施工」及び「電子回路接続」を除く。) ※別表2参照		—	○	○	○	
職業能力開発促進法による技能検定2級合格者 ※別表2参照		—	○			
他職種の職業訓練指導員免許の交付を受けた者		—		◎		○

- (注) ① ●印は免許職種に関する学科を修めていること。  
 ② ○印は免除される範囲  
 ③ ◎印は該当免許職種に係る系基礎学科と同一の系基礎学科に限り免除される。

◎ 他の法令による受験資格及び免除の範囲（主なもの）

免 許 職 種	免除を受けることができる者	免 除 の 範 囲			
		実 技	学 科		指 導 方 法
			関 連 学 科		
			系 基 礎	専 攻	
溶 接 科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者	○	○	○	
電 子 科	電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者	○	○	○	
自動車整備科	自動車整備士技能検定規則による1級大型自動車整備士、1級小型自動車整備士、1級二輪自動車整備士、2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士又は2級二輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者	○	○	○	
自動車車体整備科	自動車整備士技能検定規則による自動車車体整備士の技能検定の合格証書を有する者	○	○	○	
航空機整備科	航空法による1等航空整備士若しくは2等航空整備士又は航空工場整備士の資格についての航空従事者技能証明書を有する者	○	○	○	
測 量 科	測量法による測量士の試験の合格証書を有する者	○	○	○	
ボイラー科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許を有する者又は電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者	○	○	○	
電気通信科	電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者	○	○	○	
臨床検査科	医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験又は獣医師法による獣医師国家試験の合格証書を有する者	○	○	○	
事務科	公認会計士法による公認会計士試験の第2次試験若しくは第3次試験又は税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者	○	○	○	

(注) ○印は免除される範囲

## 6 受験申請手続

(1) 受験申請に必要な書類等

- ア 受験申請書・履歴書 1通
- イ 受験資格及び免除資格を証明する書類 1通
- ウ 写真（申請前6箇月以内に撮影した上半身、正面向き、脱帽で55mm×40mmのもので裏面に氏名を記入してください。） 1枚
- エ 封筒（定型、可否の通知に使用しますので、表に住所、氏名を記入してください。） 1枚
- オ 郵便切手 63円1枚（受験票に貼付してください。）、84円1枚（同封してください。）

(2) 書類の提出先

各総合振興局又は振興局商工労働観光課に提出してください。

(3) 書類の提出期間

令和5年12月1日(金)から12月15日(金)まで（土、日曜日、祝日を除く午前8時45分から午後5時30分まで）とします。

なお、受験申請書類を郵送する場合は、**簡易書留**又は**特定記録**とし、封筒の表に「指導員試験申請書在中」と**朱書き**してください。

郵送の場合は、**12月15日付け消印**のあるものまで有効とします。

(4) 受験手数料

ア 受験手数料の額は次のとおりです。

なお、学科試験の全てが免除になる場合は、受験手数料は不要です。

学科試験	3,100円
------	--------

イ 受験手数料相当額の**北海道収入証紙**を、受験申請書の定められたところに貼付してください。

## 7 合格発表

令和6年3月下旬までに各総合振興局又は振興局商工労働観光課から受験者に合否を通知します。

## 8 合格証書及び免許証の交付

- (1) この試験に合格すると北海道知事から職業訓練指導員試験合格証書が交付されます。
- (2) この試験に合格した者には、申請（手数料2,300円）によって職業訓練指導員の免許証が交付されます。（申請先：各総合振興局又は振興局商工労働観光課）

## 9 その他

- (1) 受験の心得等の必要なことは、受験申請書を受理した後、各総合振興局又は振興局商工労働観光課から受験者あて通知します。
- (2) 受験申請書の郵送を希望される方は、140円切手を同封して各総合振興局又は振興局商工労働観光課に申し込んでください。
- (3) 試験について不明な点は、各総合振興局又は振興局商工労働観光課に問い合わせてください。

## 別表 1

## 職業訓練指導員免許職種

(123職種)

園芸科	造園科	森林環境保全科	鉄鋼科	鑄造科
鍛造科	熱処理科	塑性加工科	溶接科	構造物鉄工科
金属表面処理科	機械科	電子科	電気科	コンピュータ制御科
発電科	送配電科	電気工事科	自動車製造科	自動車整備科
自動車車体整備科	航空機製造科	航空機整備科	鉄道車両科	造船科
時計科	光学ガラス科	光学機器科	計測機器科	理化学機器科
製材機械科	内燃機関科	建設機械科	農業機械科	縫製機械科
織布科	織機調整科	染色科	ニット科	洋裁科
洋服科	縫製科	和裁科	寝具科	帆布製品科
木型科	木工科	工業包装科	紙器科	製版・印刷科
製本科	プラスチック製品科	レザー加工科	ガラス科	ほうろう製品科
陶磁器科	石材科	麺科	パン・菓子科	食肉科
水産物加工科	発酵科	建築科	枠組壁建築科	とび科
建設科	プレハブ建築科	屋根科	スレート科	建築板金科
防水科	サッシ・ガラス施工科	畳科	インテリア科	床仕上げ科
表具科	左官・タイル科	築炉科	ブロック建築科	熱絶縁科
冷凍空調機器科	配管科	住宅設備機器科	さく井科	土木科
測量科	建築物設備管理科	ボイラー科	クレーン科	建設機械運転科
港湾荷役科	化学分析科	公害検査科	木材工芸科	竹工芸科
漆器科	貴金属・宝石科	印章彫刻科	塗装科	広告美術科
デザイン科	義肢装具科	電気通信科	電話交換科	事務科
貿易事務科	流通ビジネス科	写真科	介護サービス科	理容科
美容科	ホテル・旅館・レストラン科	観光ビジネス科	日本料理科	中国料理科
西洋料理科	臨床検査科	フラワー装飾科	メカトロニクス科	情報処理科
フォークリフト科	建築物衛生管理科	福祉工学科		

## 別表 2

## 職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表

免 許 職 種	技 能 検 定 職 種
園 芸 科	園芸装飾
造 園 科	造園
森 林 環 境 保 全 科	造園
鉄 鋼 科	金属溶解
鑄 造 科	金属溶解、鑄造、粉末冶金、ダイカスト
鍛 造 科	鍛造
熱 処 理 科	金属熱処理、金属材料試験
塑 性 加 工 科	鉄工、金属プレス加工、建築板金、工場板金
建 築 板 金 科	建築板金
構 造 物 鉄 工 科	鉄工
金 属 表 面 処 理 科	めっき、アルミニウム陽極酸化処理
機 械 科	切削工具研削、機械加工、放電加工、金型製作、仕上げ、機械検査、機械保全、油圧装置調整、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図
電 子 科	自動販売機調整、電子回路接続、電子機器組立て、半導体製品製造
電 気 科	自動販売機調整、電気機器組立て、電気製図
自 動 車 製 造 科	内燃機関組立て
鉄 道 車 両 科	鉄工、鉄道車両製造・整備
造 船 科	鉄工
時 計 科	時計修理
光 学 ガ ラ ス 科	光学機器製造
光 学 機 器 科	光学機器製造
製 材 機 械 科	切削工具研削
内 燃 機 関 科	内燃機関組立て
建 設 機 械 科	建設機械整備
農 業 機 械 科	農業機械整備
縫 製 機 械 科	縫製機械整備
染 色 科	染色
ニ ッ ト 科	ニット製品製造
洋 裁 科	婦人子供服製造
洋 服 科	紳士服製造
縫 製 科	布はく縫製
和 裁 科	和裁
寢 具 科	寝具製作
帆 布 製 品 科	帆布製品製造
木 工 科	機械木工、家具製作、建具製作
工 業 包 装 科	工業包装
紙 器 科	紙器・段ボール箱製造
製 版 ・ 印 刷 科	プリプレス、印刷
製 本 科	製本
プラスチック製品科	プラスチック成形、強化プラスチック成形

免 許 職 種	技 能 検 定 職 種
陶 磁 器 科	陶磁器製造
石 材 科	石材施工
麵 科	製麵
パ ン ・ 菓 子 科	パン製造、菓子製造
食 肉 科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
水 産 物 加 工 科	水産練り製品製造
発 酵 科	みそ製造、酒造
建 築 科	建築大工、枠組壁建築、バルコニー施工、サッシ施工
枠 組 壁 建 築 科	建築大工、枠組壁建築、バルコニー施工
と び 科	とび
建 設 科	型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工
屋 根 科	かわらぶき
防 水 科	防水施工
サッシ・ガラス施工科	カーテンウォール施工、ガラス施工、サッシ施工
畳 科	畳製作
イ ン テ リ ア 科	内装仕上げ施工、表装
床 仕 上 げ 科	内装仕上げ施工
表 具 科	表装
左 官 ・ タ イ ル 科	左官、タイル張り
築 炉 科	築炉
ブ ロ ッ ク 建 築 科	ブロック建築、エーエルシーパネル施工
熱 絶 縁 科	熱絶縁施工
冷 凍 空 調 機 器 科	冷凍空気調和機器施工
配 管 科	配管
住 宅 設 備 機 器 科	配管
さ く 井 科	ウエルポイント施工、さく井
土 木 科	ウエルポイント施工
建 築 物 設 備 管 理 科	ビル設備管理
化 学 分 析 科	化学分析
公 害 検 査 科	化学分析
貴 金 属 ・ 宝 石 科	貴金属装身具製作
印 章 彫 刻 科	印章彫刻
塗 装 科	塗装、塗料調色
広 告 美 術 科	広告美術仕上げ
義 肢 装 具 科	義肢・装具製作
写 真 科	写真
日 本 料 理 科	調理
中 国 料 理 科	調理
西 洋 料 理 科	調理
フ ラ ワ ー 装 飾 科	フラワー装飾
メカトロニクス科	電気機器組立て
建 築 物 衛 生 管 理 科	ビルクリーニング



## 受験申請及びお問い合わせ先

	所 在 地	電 話 番 号
空知総合振興局 商工労働観光課	068-8558 岩見沢市8条西5丁目	0126-20-0061
石狩振興局 商工労働観光課	060-8558 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館	011-204-5827
後志総合振興局 商工労働観光課	044-8588 虻田郡倶知安町北1条東2丁目	0136-23-1362
胆振総合振興局 商工労働観光課	051-8558 室蘭市海岸町1丁目4番1号 むろらん広域センタービル	0143-24-9589
日高振興局 商工労働観光課	057-8558 浦河郡浦河町栄丘東通56号	0146-22-9281
渡島総合振興局 商工労働観光課	041-8558 函館市美原4丁目6番16号	0138-47-9457
檜山振興局 商工労働観光課	043-8558 檜山郡江差町字陣屋町336番3号	0139-52-6641
上川総合振興局 商工労働観光課	079-8610 旭川市永山6条19丁目1番1号	0166-46-5938
留萌振興局 商工労働観光課	077-8585 留萌市住之江町2丁目1番2号	0164-42-8440
宗谷総合振興局 商工労働観光課	097-8558 稚内市末広4丁目2番27号	0162-33-2528
オホーツク総合振興局 商工労働観光課	093-8585 網走市北7条西3丁目	0152-41-0636
十勝総合振興局 商工労働観光課	080-8588 帯広市東3条南3丁目1番地	0155-26-9044
釧路総合振興局 商工労働観光課	085-8588 釧路市浦見2丁目2番54号	0154-43-9181
根室振興局 商工労働観光課	087-8588 根室市常盤町3丁目28番地	0153-23-6829